

■ 世界自閉症啓発デー 2026・静岡 講演会 ■



3/7 富士市 3/15 袋井市 3/22 湖西市 3/29 静岡市

「理解と合理的配慮・・・わかりやすく考える」

国連は毎年4月2日を世界自閉症啓発デーとし、世界各地で啓発の活動が行われています。

当協会は、この取り組みとして毎年3月から4月上旬に講演会、ブルーライトアップ、ミニコンサート、サッカーやラグビーチーム開催の試合における啓発、図書館や書店における啓発、ポスターの掲示やチラシの配布などを行っています。

本年も「自閉症（自閉スペクトラム症）」を多くの方々にご理解いただけるよう、次のとおり講演会の実施について準備を進めています。

■講演 1 「理解と合理的配慮で力を発揮」 10:00～12:00

- 自閉スペクトラム症の理解が特性を持つ人を理解する
- 特性のあらわれはいろいろ。一人一人の理解、合理的配慮
- 「わかる」「できる」「やる気になる」を大切に。教える時は、スモールステップで。

■講演 2 「様々な課題と取り組みのヒント」 13:00～15:30

- 自傷・他害。行動障害や強度行動障害への対応
- 進路と就労
- 親なき後に向けた各種の取り組み
- 講師は講演1・2ともに静岡県自閉症協会会長 津田明雄です。30分程度の質疑時間を用意します。
- ※ テーマを考えると短い時間ですが、基本的な考え方やヒントなどをお伝えできればと考えています。
- ※ さらに詳しいことは当協会が行う講演会・相談会などへの参加や、個別のご相談などにご参加ください。

■日時・会場・定員

- 富士会場 3月 7日（土） 富士市文化会館 ロゼシアター 70名
- 袋井会場 3月15日（日） 袋井北コミュニティセンター 45名
- 湖西会場 3月22日（日） 湖西市健康福祉センターおぼと 60名
- 静岡会場 3月29日（日） 静岡市総合社会福祉会館シズウェル 70名

■参加費：無料

■参加申し込み

次の青い文字をクリックしてください

[世界自閉症啓発デー 2026・講演会参加申し込み](#)

右のQRコードからも、申し込みシステムが表示されます。



■主催：静岡県自閉症協会

■後援：静岡県、静岡市、浜松市